



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月27日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7241 URL <https://www.futabasangyo.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 魚住 吉博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 今井 英樹 (TEL) 0564-31-2211
 四半期報告書提出予定日 2022年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	326,457	23.8	△289	—	△208	—	△1,102	—
2022年3月期第2四半期	263,631	41.4	1,297	—	1,672	—	△1,359	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 4,963百万円(103.8%) 2022年3月期第2四半期 2,435百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△12.33	—
2022年3月期第2四半期	△15.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	325,998	93,256	26.8
2022年3月期	309,487	90,014	27.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 87,444百万円 2022年3月期 84,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	22.4	7,000	14.5	7,400	△5.2	6,000	81.4	67.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	89,580,827株	2022年3月期	89,580,827株
2023年3月期2Q	153,640株	2022年3月期	20,177株
2023年3月期2Q	89,436,843株	2022年3月期2Q	89,544,932株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループにおいては、選ばれる会社・勝ち抜く会社に向けた強化、真のグローバル企業への取り組み強化、持続可能な企業基盤の強化の3つを柱として、強固で持続可能なグローバル企業を目指しております。

2022年度から2024年度の中期経営目標としては「稼ぐ力を強化し、フリーキャッシュフロー(FCF)の増加をはかる」としております。生産効率の向上などの稼ぐ力をさらに強化し、FCFの増加を着実にこなすことで、株主の皆様への還元にあてるとともに、有利子負債の返済、今後の成長への投資に配分していきます。

当社グループが大切にしてきたものに「環境」「安心」「豊かな生活」からなる3つの提供価値があります。「環境」は、自然環境への負荷を低減する排気系部品です。「安心」は、人を危険から守り、安心できるボデー・内装部品です。「豊かな生活」は、生活品質を高める製品・サービスです。今後も株主・投資家の皆様はもとより、お客様・全従業員・地域社会をはじめとする全てのステークホルダーの皆様へ価値提供と情報発信を増やしてまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は支給品単価や材料建値の上昇、為替影響等により3,264億円(前年同四半期比23.8%増)となりました。利益につきましては、新規車種立上げに伴う減価償却費の増加、材料費・労務費・物流費の高騰等により、営業損失は2億円(前年同四半期は12億円の営業利益)、経常損失は2億円(前年同四半期は16億円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は11億円(前年同四半期は13億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は1,388億円(前年同四半期比17.1%増)となりました。セグメント利益は1億円(前年同四半期は11億円のセグメント損失)となりました。

②北米

売上高は786億円(前年同四半期比58.5%増)となりました。セグメント損失は22億円(前年同四半期は1億円のセグメント損失)となりました。

③欧州

売上高は322億円(前年同四半期比79.1%増)となりました。セグメント利益は5億円(前年同四半期比760.8%増)となりました。

④中国

売上高は480億円(前年同四半期比5.8%増)となりました。セグメント利益は7億円(前年同四半期比56.8%減)となりました。

⑤アジア

売上高は345億円(前年同四半期比9.4%減)となりました。セグメント利益は4億円(前年同四半期比15.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて165億円増加し、3,259億円となりました。負債については、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて132億円増加し、2,327億円となりました。純資産については、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べて32億円増加し、932億円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,734	8,705
受取手形及び売掛金	89,219	90,753
製品	6,166	6,947
仕掛品	16,231	20,746
原材料及び貯蔵品	7,653	8,425
その他	9,360	9,485
流動資産合計	135,367	145,063
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,578	36,306
機械装置及び運搬具（純額）	60,445	64,450
工具、器具及び備品（純額）	12,040	15,961
土地	14,537	14,654
リース資産（純額）	1,357	1,405
建設仮勘定	21,457	17,879
有形固定資産合計	143,416	150,657
無形固定資産		
投資その他の資産	1,592	1,567
投資有価証券	17,387	16,835
長期貸付金	789	804
退職給付に係る資産	10,068	10,054
繰延税金資産	1,127	1,304
その他	955	953
貸倒引当金	△1,217	△1,243
投資その他の資産合計	29,111	28,709
固定資産合計	174,120	180,934
資産合計	309,487	325,998

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,832	87,172
電子記録債務	4,150	4,097
短期借入金	16,335	21,133
1年内返済予定の長期借入金	25,920	13,337
未払法人税等	773	825
未払消費税等	1,831	1,375
役員賞与引当金	33	16
未払費用	11,904	12,879
その他	10,284	10,582
流動負債合計	145,067	151,421
固定負債		
社債	12,000	12,000
長期借入金	43,022	50,534
繰延税金負債	9,246	8,543
製品保証引当金	225	240
退職給付に係る負債	8,645	8,789
その他	1,267	1,213
固定負債合計	74,406	81,320
負債合計	219,473	232,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,820	16,820
資本剰余金	9,183	9,182
利益剰余金	38,961	36,963
自己株式	△14	△62
株主資本合計	64,950	62,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,982	6,893
為替換算調整勘定	7,300	13,892
退職給付に係る調整累計額	3,986	3,754
その他の包括利益累計額合計	19,269	24,540
非支配株主持分	5,794	5,812
純資産合計	90,014	93,256
負債純資産合計	309,487	325,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	263,631	326,457
売上原価	251,114	314,235
売上総利益	12,517	12,222
販売費及び一般管理費	11,219	12,512
営業利益又は営業損失(△)	1,297	△289
営業外収益		
受取利息	34	62
受取配当金	163	214
作業くず売却益	299	221
持分法による投資利益	274	169
為替差益	207	-
雑収入	355	462
営業外収益合計	1,334	1,131
営業外費用		
支払利息	378	546
固定資産廃棄損	440	78
為替差損	-	294
雑損失	140	131
営業外費用合計	959	1,050
経常利益又は経常損失(△)	1,672	△208
特別利益		
投資有価証券売却益	99	-
特別利益合計	99	-
特別損失		
関係会社出資金売却損	1,124	-
投資有価証券評価損	7	-
特別損失合計	1,132	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	639	△208
法人税等	1,424	741
四半期純損失(△)	△785	△949
非支配株主に帰属する四半期純利益	574	152
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,359	△1,102

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△785	△949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	829	△1,088
為替換算調整勘定	1,909	6,501
退職給付に係る調整額	△142	△231
持分法適用会社に対する持分相当額	624	731
その他の包括利益合計	3,220	5,912
四半期包括利益	2,435	4,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,296	4,168
非支配株主に係る四半期包括利益	1,138	794

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	112,596	49,621	18,017	45,320	38,076	263,631	—	263,631
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,990	—	—	56	1	6,048	△6,048	—
計	118,586	49,621	18,017	45,377	38,078	269,680	△6,048	263,631
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△1,149	△110	65	1,812	493	1,112	185	1,297

(注)1 セグメント利益の調整額185百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	133,048	78,657	32,270	47,974	34,507	326,457	—	326,457
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,770	15	—	56	1	5,843	△5,843	—
計	138,819	78,672	32,270	48,030	34,508	332,301	△5,843	326,457
セグメント利益又は セグメント損失(△)	152	△2,265	565	784	419	△344	54	△289

(注)1 セグメント損失の調整額54百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2022年9月28日開催の取締役会において、持分法適用関連会社の協祥機械工業㈱の株式を同社へ一部譲渡することを決定し、10月6日に同社と譲渡合意いたしました。グループ経営効率の観点から、将来にわたり成長性が期待できる分野へリソースを重点投入することにより、会社として持続的成長を目指すことを目的としております。株式譲渡は2022年12月を予定しております。

本件に係る株式譲渡の利益として、2023年3月期の連結財務諸表に約17億円を特別利益として計上する見込みです。当該利益は2022年10月27日発表の2023年3月期の連結業績予想に織り込んでおります。なお、為替相場の変動等により、利益額が変動する可能性があります。

2023年3月期 第2四半期 決算参考資料

【連結】

1. 当第2四半期の業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

	当第2四半期 (2022.4~2022.9)		前第2四半期 (2021.4~2021.9)		増減	増減率
売上高	(100.0%)	326,457	(100.0%)	263,631	62,825	23.8%
営業利益	(△0.1%)	△ 289	(0.5%)	1,297	△ 1,587	-
経常利益	(△0.1%)	△ 208	(0.6%)	1,672	△ 1,880	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(△0.3%)	△ 1,102	(△0.5%)	△ 1,359	257	-
1株当たり純利益		△12円33銭		△15円19銭		
設備投資		16,141		16,393	△ 251	△1.5%
減価償却費		13,752		11,330	2,421	21.4%
為替レート(1USドル)		134.0円		109.8円		
連結子会社数		21社		22社		

(注) ()内は売上高比率を表示

2. 営業利益増減要因(対前年同四半期比)

(単位: 億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
製品構成変動等	23	減価償却費の増	24
合理化改善	10	材料費・労務費・物流費高騰	17
部品事業以外の利益の増	5	売価変動	12
		部品事業売上減による利益の減	1
計	38	計	54
差引		営業利益の減	△16

3. セグメント別業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

		当第2四半期 (2022.4~2022.9)		前第2四半期 (2021.4~2021.9)		増減	増減率
			利益率		利益率		
日本	売上高	138,819		118,586		20,232	17.1%
	営業利益	152	0.1%	△ 1,149	△1.0%	1,301	-
北米	売上高	78,672		49,621		29,051	58.5%
	営業利益	△ 2,265	△2.9%	△ 110	△0.2%	△ 2,155	-
欧州	売上高	32,270		18,017		14,252	79.1%
	営業利益	565	1.8%	65	0.4%	499	760.8%
中国	売上高	48,030		45,377		2,653	5.8%
	営業利益	784	1.6%	1,812	4.0%	△ 1,028	△56.8%
アジア	売上高	34,508		38,078		△ 3,570	△9.4%
	営業利益	419	1.2%	493	1.3%	△ 74	△15.0%
消去	売上高	△ 5,843		△ 6,048		205	
	営業利益	54		185		△ 130	
合計	売上高	326,457		263,631		62,825	23.8%
	営業利益	△ 289	△0.1%	1,297	0.5%	△ 1,587	-

4. 通期の連結業績予想

(単位: 百万円未満切り捨て)

	2023年3月期 (2022.4~2023.3)	対前期実績	
		増減	増減率
売上高	(100.0%) 700,000	127,881	22.4%
営業利益	(1.0%) 7,000	884	14.5%
経常利益	(1.1%) 7,400	△ 407	△5.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(0.9%) 6,000	2,692	81.4%
1株当たり純利益	67円00銭		
設備投資	36,000	△ 1,010	△2.7%
減価償却費	29,000	4,521	18.5%
為替レート(1USドル)	135.0円		

(注) ()内は売上高比率を表示

【個別】

1. 当第2四半期の業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

	当第2四半期 (2022.4~2022.9)		前第2四半期 (2021.4~2021.9)		増減	増減率
売上高	(100.0%)	138,266	(100.0%)	117,611	20,654	17.6%
営業利益	(△0.2%)	△ 341	(△1.2%)	△ 1,407	1,066	-
経常利益	(3.4%)	4,754	(1.9%)	2,190	2,564	117.1%
四半期純利益	(3.2%)	4,379	(0.7%)	878	3,500	398.5%
設備投資		10,482		7,709	2,773	36.0%
減価償却費		6,921		5,982	939	15.7%

(注) ()内は売上高比率を表示

2023年3月期 第2四半期 決算参考資料(支給品除く)

【連結】

1. 当第2四半期の業績

(単位: 百万円未満切り捨て)

	当第2四半期 (2022.4~2022.9)		前第2四半期 (2021.4~2021.9)		増減	増減率
売上高(支給品除く)	(100.0%)	177,643	(100.0%)	151,535	※ 26,108	17.2%
営業利益	(△0.2%)	△ 289	(0.9%)	1,297	△ 1,587	-
経常利益	(△0.1%)	△ 208	(1.1%)	1,672	△ 1,880	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(△0.6%)	△ 1,102	(△0.9%)	△ 1,359	257	-
1株当たり純利益		△12円33銭		△15円19銭		
設備投資		16,141		16,393	△ 251	△1.5%
減価償却費		13,752		11,330	2,421	21.4%
為替レート(1 USドル)		134.0円		109.8円		
連結子会社数		21社		22社		

(注) ()内は売上高比率を表示

※材料建値変動、為替変動を除く実質売上高は前年同四半期比29億円減収(△1.9%)

2. 営業利益増減要因(対前年同四半期比)

(単位: 億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
製品構成変動等	23	減価償却費の増	24
合理化改善	10	材料費・労務費・物流費高騰	17
部品事業以外の利益の増	5	売価変動	12
		部品事業売上減による利益の減	1
計	38	計	54
差引		営業利益の減	△16

3. セグメント別業績

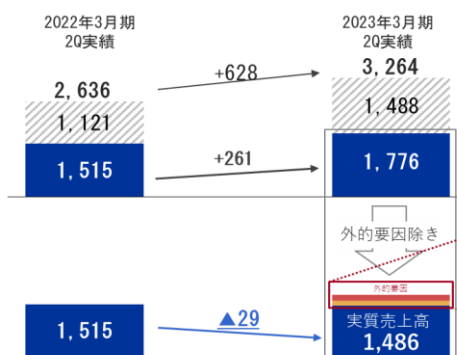
(実質売上高)

(単位: 百万円未満切り捨て)

		当第2四半期(a)		増減 (a)-(b)	増減率	当第2四半期(e)		増減 (e)-(b)	増減率
		(2022.4~2022.9)	(2021.4~2021.9)			(2022.4~2022.9)	(e)-(b)		
日本	売上高(支給品除く)	85,995	79,658	6,336	8.0%	74,795	△ 4,863	△6.1%	
	営業利益	152	△ 1,149	1,301	-				
北米	売上高(支給品除く)	39,898	29,250	10,647	36.4%	32,198	2,947	10.1%	
	営業利益	△ 2,265	△ 110	△ 2,155	-				
欧州	売上高(支給品除く)	15,355	9,672	5,682	58.8%	12,455	2,782	28.8%	
	営業利益	565	65	499	760.8%				
中国	売上高(支給品除く)	34,027	32,138	1,889	5.9%	28,027	△ 4,111	△12.8%	
	営業利益	784	1,812	△ 1,028	△56.8%				
アジア	売上高(支給品除く)	8,210	6,863	1,346	19.6%	7,010	147	2.1%	
	営業利益	419	493	△ 74	△15.0%				
消去	売上高(支給品除く)	△ 5,843	△ 6,048	205		△ 5,843	205		
	営業利益	54	185	△ 130					
合計	売上高(支給品除く)	177,643	151,535	26,108	17.2%	148,643	△ 2,892	△1.9%	
	営業利益	△ 289	1,297	△ 1,587	-				

※売上高 前年同四半期比増減について補足説明

■ 売上高(除く支給品) // 支給品金額 () 増減率 単位: 億円



材料建値変動、為替変動影響を除くと
実質売上高は、▲29億円(▲1.9%)と
減収

・支給品とは

得意先から有償支給される触媒等の部品。
支給品を含む製品の売価には、支給品額が
含まれており、利益影響はない。

・材料建値変動とは

市況の変動により、材料の仕入れ単価と
売価のうち、材料費分が同額変動すること。
売上と原価が同額変動するので、利益影響はない。

